

発議第5号

那賀高校に県立中学校の設置を望む要望書の提出について

上記の議案を別紙のとおり岩出市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成26年12月8日提出

提出者 岩出市議会議員 井 神 慶 久

賛成者 岩出市議会議員 山 本 重 信

賛成者 岩出市議会議員 田 畑 昭 二

賛成者 岩出市議会議員 福 山 晴 美

(提出先) 和歌山県教育委員会

那賀高校に県立中学校の設置を望む要望書

本県における公立の中高一貫校は、県立向陽中学校をはじめ古佐田丘、田辺、桐蔭、日高の5校が地域別に設置されています。各学校では、それぞれの高等学校に併設し、6年間の系統性のある教育課程のもと、地域性や高等学校の特色を活かしながら、学習や進路指導、生徒会活動やクラブ活動等において、様々な実績や成果をあげています。

岩出市においては、以前から公立の中高一貫校の設置を望む声が、小学生を持つ保護者を中心に強くあり、特に、今年度の市政懇談会においては、複数の会場で那賀高校に県立中学を設置してほしいという要望が数多く出されました。

岩出市では、これまで小学校の全卒業生の約10%の児童が、毎年、岩出市以外、特に、和歌山市にある県立中学校や私立中学校に多く進学している状況にありますが、距離的、経済的な問題等を考えると、潜在的な進学希望者はまだまだ多くいるのではないかと推察されます。

那賀高校に県立中学の設置が実現すれば、岩出市内の小学生及びその保護者に学校の複線化による進路選択の幅を保障することになるとともに、岩出市全体の学校教育の発展や質的向上につながることを期待できます。

また、グローバル社会が急速に進展する中であって、国際理解教育を特色とする那賀高校の教育資源を生かしたグローバル人材の育成も視野に入れることが出来、関西国際空港に近いゲートウェイ都市としての岩出市が、今後、更なる発展や成長するための、大きな活力、原動力となるはずです。

よって、岩出市議会は、那賀高校に県立中学を設置していただきたく、強く要望いたします。